

2025年度 日本セラミックス協会

国際交流奨励賞 倉田元治学生賞 推薦要項

日本セラミックス協会では、若手研究員の国際交流を奨励する目的でよせられた寄付金を基金とし、世界各国との国際交流を促進し、セラミックスの科学・技術の発展を図ることを目的とする「21世紀記念個人冠賞」を設けております。

倉田元治学生賞受賞者には International Commission on Glass が主催する Summer School（以下、ICG Summer School と記す）の渡航費の補助としての副賞が贈呈されます。

今年度の募集を下記の要領で実施致しますので、受賞候補者の推薦をお願い致します。

記

【国際交流奨励賞 倉田元治学生賞】 2件

- 表彰の内容：2025年度の倉田元治学生賞は最大2件とし、各受賞者には、賞状およびICG Summer Schoolの渡航費の補助として副賞賞金30万円^{注1)}を授与する。
- 受賞候補者の資格：ガラスの科学・技術に関して、優秀な業績を修めたもので、
 - ①日本の大学の大学院に在籍しているもの
 - ②原則として協会会員
 - ③2025年12月2日～12月3日、ガラス部会主催の「第66回ガラスおよびフォトニクス材料討論会」にて英語で口頭発表を行うもの
 - ④ICG Summer Schoolに参加可能なもの年齢は国際交流奨励賞 個人冠賞に準じ、満39歳以下のもの（受賞年4月1日基準：1986年4月2日以降に生まれたもの^{注2)}とする。
- 推薦者の資格：協会個人会員（推薦しうる数は1会員1名とする）
- 推薦の方法：協会所定の推薦書（推薦理由概要及び被推薦者の略歴、研究業績、業績リスト）と被推薦者の英語能力を示す書類（TOEFL、TOEICなどのスコアシートのコピー）を協会事務局に提出する。
- 選考方法：倉田元治学生賞選考委員会が、上記2. ③で指定した討論会の発表をもって選考を行い^{注3)}、この結果を国際交流奨励賞選考委員会に報告、国際交流奨励賞選考委員会はこの結果をもって審議を行い、審議結果を理事会に諮り、理事会承認をもって受賞者を決定する。

注1) 副賞金額は募集年度により変更する場合がある。

注2) 詳細は国際交流奨励賞規程 別表1 倉田元治学生賞の項を参照すること。

注3) 2. ③で指定した討論会が Web 開催される場合には、オンラインでの発表をもって選考を行う。

推薦書および業績リストの様式は <https://www.ceramic.or.jp/act/award/kokusai.html> より

ダウンロードいただき、同 URL 掲載の国際交流奨励賞規程を参照して必要事項を記入の上、

電子メールにて cersj-hyosho@ceramic.or.jp 宛に添付ファイルとしてお送りください。

推薦締切：第66回ガラスおよびフォトニクス材料討論会 講演申込締切日（2025年10月2日（木））

※上記2. ③で指定した討論会での口頭発表が条件となっておりますので、

事前に講演申込締切日をご確認の上、期日内に忘れずにお申込みください。

※講演申込締切日は変更される場合がありますのでご注意ください。

結果通知：2026年2月

副賞賞金振込：2026年3月

賞状郵送：2026年6月（表彰式は行いません）

問い合わせ先：

〒169-0073 東京都新宿区百人町2-22-17 公益社団法人日本セラミックス協会 表彰担当

TEL03-3362-5231 または E-mail cersj-hyosho@ceramic.or.jp